

## 令和2年度 元気創造まちづくり事業実施報告

### 栗東市市民社会貢献活動促進基金補助金（元気創造まちづくり）事業

※実績報告により事業費が減額となる場合があります。

	事業名 実施団体	事業費 (助成額)	事業概要
2年目	<b>こども立ち寄り ステーションふらっと</b>  ふらっと Ritto	120,000 円	<p>中学校卒業や、高校中退を機に社会のサポート資源から断絶した子どもは、ますます社会参加の機会を失い、自己肯定感を下げ、自立に向けた歩みを止めてしまうことも少なくありません。そうした子どもたちに用意したいのが「こども立ち寄りステーション ふらっと」です。ここでは、その言葉どおり、“ふらっと”気軽に立ち寄ることができる「止まり木」のような、家でもなく学校でもない“第三の居場所”です。自分のペースで他者と関わり、エネルギーを充填し、その結果として自己肯定感と自己効力感が高まる…そんな場所でありたいと考えます。そしてここでの出会いや体験を機に、子どもたちが、もう一度歩みをはじめること、自立に向けたか集いに必要な社会資源（人やもの、場所）と新たにつながっていける確かな橋渡しができることを目指します。</p>
1年目	<b>大宝村ふるさと絵図 の作成と活用</b>  大宝村 ふるさと絵図の会	200,000 円	<p>昔の大宝村の暮らしと風景を、住民の記憶をもとに一枚の大きな絵に現します。話し合いや絵を描くことに多くの人に関わってもらうことで、この絵は皆の宝物になります。出来上がった後も、多くの人に見てもらうことで、語り合いの場が生まれ、絵図は、まちづくりへと活かされていきます。</p>
1年目	<b>シニア子育てサポート 事業</b>  シニア子育て サロン「ぽっけ」	200,000 円	<p>色々な事情があり、子どもをみてる人がいない若い保護者をサポートするため、子どもの一時預かりを実施します。</p> <p>また、核家族化の進行や地域のつながりの希薄化などにより、相談する人がいない若い保護者に対して、育児経験の有るシニア世代が適切なアドバイスを行います。</p>

※栗東いちじく生産組合の「りっとう無花果コンサート 2020」および治西ゆうあいスポーツクラブの「キッズスポーツ応援、シニア世代のヘルスサポート、広報強化プロジェクト」は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止。

## 【参考】地域振興協議会活動支援事業補助

事業名 / 実施団体	事業費	事業概要
<p>【新規】 愛のパトロール、地域安全マップ作成事業 金勝学区地域振興協議会</p>	50,000 円	子どもたちの通学路で、危険な箇所、暗くて危ない場所などを、パトロールすることで、地域全体が連携を取りながら、子どもたちの安全と成長を見守っていく。児童や保護者、地域住民などいろいろな仲間と一緒に、触れ合い、楽しみながら、危険な場所や安全な場所を探して歩き、地域安全マップを作ることで、地域住民の絆づくりをしていく。
<p>【継続】 栗東駅前美化活動 大宝学区地域振興協議会</p>	50,000 円	栗東駅前が、たばこの吸殻やポイ捨てが多く、また、雑草が多く見通しが悪く死角が出来て危険。学区民が力を合わせて美化活動作業を実施することで、安全で快適な環境づくりを目的に取り組む。子どもから大人までが参加できる事業として、地域の情報交換やふれあいの場としても活動。事業内容：毎月第2土曜日 8：30～9：30。栗東駅東口の草刈・ゴミ拾い。栗東駅東口に設置のプランターの花の植え替え（年2回）と管理。
<p>【継続】 治田東学区 かまどベンチ交流事業 治田東学区地域振興協議会</p>	50,000 円	平成 25 年度に元気創造まちづくり事業（地域振興協議会コース）を活用し、かまどベンチを設置した。設置から 5 年が経過し、自治会での利活用の状況を確認、課題を整理するため各自治会におけるかまどベンチの利用状況についてアンケートを実施し、防災意識の向上とコミュニティ活動の活性化につなげていく。